

年末年始の災害防止を徹底しよう!

年末年始は慌ただしく、生活のリズムも変わりやすい時期です。安全で健康に一年を締めくくり、 新たな年をスタートできるよう安全衛生活動のポイントを紹介します。

健康管理をしっかりと

冬は身体が冷える上、年末年始は生活リズムも 不規則になりがちで、体調を崩しやすくなります。 いつも以上に健康状態に気を付けて、免疫機能を 高める工夫をしましょう。



からだを 温める 適度な 運動

睡眠を しっかりとる 良い食事 体調の悪い ときは 無理しない

脚立作業のポイント



- 天板の上に乗らない。脚立にまたがらない。
- 2 脚立は水平な安定した場所に設置する。
- **③** 脚部に滑り止めの付いた脚立を使用し、開き止め 金具を確実にロックする。
- 4 踏さん上で作業する際は、足を軽く開き、脚や膝を軽く 天板に当てて体勢を安定させる。つま先立ちは危険!
- 5 周囲に「作業中」などの注意喚起の表示をする。
- 6 脚立は原則として2m未満のものを使う。

非定常作業時の災害を防ぐ!

大掃除などで一斉に設備を停止した上で点検や 修理を行う「非定常作業」では、「はさまれ・巻き込まれ」などの災害に特に注意が必要です。

事前準備

作業計画書の作成、作業の手順・方法の決定などを協 力会社や安全衛生担当部門ら関係者が事前に行った 上で、リスクアセスメントも実施して調整しましょう。

作業開始前ミーティング

作業の進め方、合図の方法、禁止事項などを確認し、リスク情報を共有しましょう。必要な保護具の着用の確認も忘れずに。



- 起動スイッチ等に施錠。(参考/グループロックアウト方式:複数人がキーを持ち、全員のキーが揃わなければ機械が起動しない方法)
- 2 暗い場所は補助照明などで適正な照度を保つ。
- 動力を遮断し(電源を切り)、機械設備を完全に停止させ、操作盤等の近くに「点検中のため操作禁止」など目立つように表示する。
- 4 チェックリストなどを使って漏れなく点検。 指差し呼称で手順や安全の状態を確認する。

作業中に不測の 事態が生じたら、 作業を中断して 作業指揮者に報告

合図は大きな声で ハッキリと 決められた方法で

作業が終了したら…

・無効にした安全装置、取り外した安全カバーなどを元に 戻して、作業場を整理・整頓。

・ヒヤリ・ハット情報などがあれば、作業指揮者に報告。

転倒に注意!

慌ただしい年末年始は、転倒などにつながる不安 全な行動をしがちです。また、雪や凍結した路面も 注意が必要です。しっかりと対策をして、安全を確保 しましょう。



チェックしてみよう! 例えば…

- □ 通路や出入り□、階段などに物を放置していないか
- □ 床、通路などの水、油、粉類はその都度取り除いているか
- □ 安全に移動できるように、十分な明るさ(照度)が確保されているか
- □ 台車などは、荷が崩れたりしないよう安全に使用しているか
- □階段の滑り止めは外れていないか
- □ 段差のある箇所や滑りやすい場所に、注意を促すステッカー (標識)を掲示しているか
- □ 作業靴の底がすり減って滑りやすい状態になっていないか □ [歩きスマホ]など足元から注意がそれる行動をしていないか
- □転倒などを予防するための教育を行っているか